

2020年8月20日

関電不動産開発株式会社

名古屋市中区栄一丁目におけるオフィスビル開発のお知らせ

関電不動産開発株式会社（本社：大阪市北区、社長：勝田 達規）は、名古屋市中区栄一丁目においてオフィスビル建設に着工しましたのでお知らせ致します。

本物件所在地は、名古屋市営地下鉄の東山線、鶴舞線「伏見」駅徒歩4分に位置し、また当駅から東山線で中部地方最大のターミナル駅である「名古屋」駅、名古屋最大の繁華街である「栄」駅ともに1駅でアクセス可能という交通利便性に優れたエリアに所在しています。

本件ビルは地上13階建、延床面積13,804㎡、基準階貸室面積676㎡（約200坪）、駐車場台数91台の計画であり、200坪以上の整形無柱執務空間の実現と車両ニーズにも対応したオフィスビルです。また、近年のテナント企業のニーズであるBCP（事業継続計画）対応を満たすべく、非常時において共用部と専有部の一部にも電力供給可能な非常用発電機設備（72時間対応）、断水時にトイレ洗浄が可能な雨水利用システムおよび防災備蓄倉庫などの機能を備えています。

本物件は弊社にとって11年ぶりの名古屋エリアにおけるオフィスビル開発事業です。また弊社としては今後も名古屋エリアにおいて引き続き不動産開発を積極的に推進してまいります。

【物件概要】

所在地	： 名古屋市中区栄一丁目 809 番他
敷地面積	： 1,869.83㎡（566坪）
延床面積	： 13,804.01㎡（4,176坪）
構造規模	： 鉄骨造、地上13階
基準階面積	： 676.08㎡（205坪）
設計・施工	： 大和ハウス工業株式会社
工期	： 2020年8月～2021年11月（予定）

■本ニュースリリース配布先

大阪建設記者クラブ、名古屋経済記者クラブ

以上

完成予想パース

